

一 般 質 問

令和3年第2回九戸村議会定例会

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 中村國夫	1 国道340号線から九戸村体育センター入り口の道路拡張整備について	(1) 国道340号線から九戸村体育センター入り口の道路幅が狭く、歩行者の安全、交通安全の観点から、村民からも道路拡張整備を望む声が多数寄せられており、早期の整備が必要ではないかと考えるが村長の見解を伺う。	村長
	2 村と町内会(自治会)の関係について	(1) 村は、町内会(自治会)の果たす役割をどのように捉えているか伺う。	村長
		(2) 人口減少時代にあつて、村と町内会(自治会)の関わりをどう考えているのか伺う。	村長
	3 デジタル庁の創設と自治体の対応について	(1) 政府においては、本年9月にデジタル庁が創設されることが予定されており、国、都道府県、自治体が一体となった行政デジタル化の構築が進められようとしている。 デジタル化促進による本村への影響について、どのように考えているのか伺う。	村長
4 行政手続きにおける押印廃止と書面主義の見直しについて		(2) 国が推し進めるデジタル化へ対応した本村のスケジュールは、どのように考えているのか伺う。	村長
		(3) 本村の今後のデジタル化に向けた構想と課題について伺う。	村長
		(1) 政府において、行革担当大臣が推し進めている押印廃止について、約99%の中央省庁の行政手続文書の押印が実際に廃止された場合、本村の行政文書においても、何と何が連動して廃止できるのかなどの判断をして、今から廃止対象リストの洗い直しが必要と思われる。	村長

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>本村において、押印廃止と書面主義の見直しへの取り組みは、現在どのような状況にあるのか。</p> <p>また、今後どのように取り組んでいかれるのか、村長の見解を伺う。</p>	
<p>2 川戸茂男</p>	<p>1 小学校の統合について</p> <p>2 ナインズファームを解散し、ふるさと振興公社に統合することについて</p>	<p>(1) 教育長に就任されて1年を迎えようとしている今日、子どもたちの教育環境の現状と課題をどのように把握されているか伺う。</p> <p>(2) 総合発展計画策定時の村政懇談会や、その後の教育懇談会では、現状維持を望む声は殆どなく、現状の課題解決と将来に向けての教育環境の整備を求める声が多数だったとのことだが、早急に住民の声に応える具体案を示すべきだと思うが、スケジュールについて伺う。</p> <p>(3) 九戸村こども手当など、様々な子育て支援策と併せて、子どもたちのための教育環境を整備することが、「住みたい村・住み続けたい村」の実現につながるのではないかと。村長の考えを伺う。</p> <p>(1) 統合によりナインズファームの機能が強化され、所期の目的であった新規就農者と農業後継者の育成が堅持されることを期待したいが、人事配置等について伺う。</p> <p>(2) ナインズファームの運営と甘茶・わさび生産振興を総括するとのことだが、甘茶とわさび生産拡大のため、農家に支援が必要ではないか伺う。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p>

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3 岩 渕 智 幸	1 林業振興について	<p>(1) 新しく自伐型林業に取り組む場合、木材搬出のための作業道新設に係る機械、また、木材を搬出運搬する機械等、自伐型林業を始めるにあたり、相当の経費の負担を強いられると思うが、村ではこの負担に対して何らかの援助を考えているか伺う。</p> <p>(2) 自伐型林業を行うことにより、山林から出た木材は販売しなければならないが、小面積の山林から生産される木材の量は限られると思う。 そこで、何ヶ所分かの木材を遊休村有地に集積し、一定量になったら村で業者に斡旋し、販売する方法も考えられるが見解を伺う。</p> <p>(3) 県の補助が見込めない山林作業に対して、村単独の補助事業を策定して林業の振興を図るべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>(4) 村管理の林道で、かなりの林道の側溝が土で埋まり、大雨の際、水が路面を流れ路盤材を流している状況が見受けられる。 また、木や草が道路に覆いかぶさっている所がある。もう少し、丁寧な管理が必要と考えるが見解を伺う。</p>	<p>村 長</p> <p>村 長</p> <p>村 長</p> <p>村 長</p>
	2 村道の改良・改修について	<p>(1) 村道戸田・石沢線の未舗装区間について、舗装改良工事が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>(2) 村道舗装路面の亀裂、剥がれ、段差等が多くみられる。痛みのひどい箇所については、早急に改修が必要と考えるが見解を伺う。</p>	<p>村 長</p> <p>村 長</p>

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	3 消火用防火水槽の増設について	(1) 季節により、消火に必要な自然水利を活用できない所がある。初期消火のためにも防火水槽を増設する必要があると思うが見解を伺う。	村長
4 山下 勝	1 第3次九戸村総合発展計画について	(1) 令和3年度が始まって、2ヶ月が経過した。第3次九戸村総合発展計画に係る諸政策の進捗は、特に順調な分野、施策、プロジェクトは何か伺う。 (2) 新たな課題は、生じてきたか伺う。 (3) 住民協働という観点から、住民が積極的に関わることが重要であるので、その関わり方を明確にするべきと考えるが見解を伺う。 (4) IJU戦略について、空き家、古民家、また学校統廃合が進められた場合の空き校舎等を活かしたネット環境を含むサテライトオフィス等を備えたシェアハウスを提供し、さらなる移住促進を図っていくべきと考えるが見解を伺う。	村長 村長 村長
	2 災害対応について	(1) 地域防災組織のモデル地区の具体的な実践の状況はどうか伺う。 (2) 生活弱者(高齢者や独居老人など)の状況把握、また、高齢者のみが役員を務める実態が懸念される各自治会の体制を把握しているのか伺う。 (3) 災害時に、村当局自体の体制はもちろん、ほかの応援・協力要請の場合など、円滑な対応・運営ができるかどうかの訓練が必要と考えるが見解を伺う。 また、これまでの実践、今後の予定はどうか伺う。	村長 村長 村長

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		(4) 近い将来、関東・東海地方で大規模地震が起きると予想されているが、近隣の自治体との救援の連携も重要だが、お互いの迅速な救援活動を行えるという観点で、関東地方の特定の自治体と協定を結び、災害対応体制の構築を図ってはどうか。	村長
5 坂本豊彦	1 村政運営について	(1) 村長に就任以来、1年が経過した。今までの公約実現に向けての成果と課題について伺う。	村長
		(2) 2021年度～2030年度までの「誰もが住みたい、誰もが住み続けたい九戸村をめざして」を目標に、第3次九戸村総合発展計画が策定されたが、計画実現に向けて、どのような村政運営に当たられるのか、所信を伺う。	村長
	2 定住促進に向けた公営住宅の整備計画並びに運営について	(1) 村営住宅の総合的な整備計画について伺う。	村長
		(2) 若者定住に向けた若者定住促進住宅の整備並びに入居年限、一定年数居住した場合に、払い下げ等の考えについて伺う。	村長
	3 教育振興について	(1) 複式学級等、現状を踏まえた学校再編について、教育委員会が開催したナインズミーティングで、複式学級の課題が示された。複式学級の割合が80%以上ある本村の現状をどのようにお考えか村長の見解を伺う。	村長

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6 久保 えみ子	1 新型コロナウイルス感染症対策について	(1) ワクチンの安全・迅速な接種が極めて重要だが、その取り組みの強化や課題等について伺う。	村長
		(2) 高齢者施設、保育園、学校などの職員のPCR検査等を定期的を実施し、感染防止に取り組んでいくことが重要と考えるが見解を伺う。	村長
		(3) コロナ禍による売り上げ減少で苦しんでいる事業者へのさらなる支援が必要になっている状況にあり、村としての今後の対策を伺う。 また、持続化給付金等の支給を国に求める必要があると思うが見解を伺う。	村長
7 保大木 信子	1 オドデ館の経営について	(1) 振興公社のこれからの方向性について伺う。	村長
		(2) リニューアルに伴い、出店者の確保が重要と考えるが、高齢化が進み出品することが困難になりつつある。そのことをどのようにとらえているのか伺う。	村長
	2 福祉の充実について	(1) 生活支援ボランティア「ご近所すけっ隊」の運営について、この活動が軌道にのるための資金はどのように考えておられるのか見解を伺う。	村長
		(2) 高齢者家庭におけるゴミ出し支援を考えているのかを伺う。	村長
	3 教育環境の充実について	(1) 村では、ナインズミーティング2と題する教育懇談会を実施している。その後の保育園、幼稚園及び全小学校、中学校の保護者を対象とした懇談会が行われたと思うが、そこで出された意見を伺う。	教育長
		(2) 村民の理解を得られたら、統合などの方向を決めると村長は答えていますが、どのような形で理解を得たと判断するのか伺う。	村長

